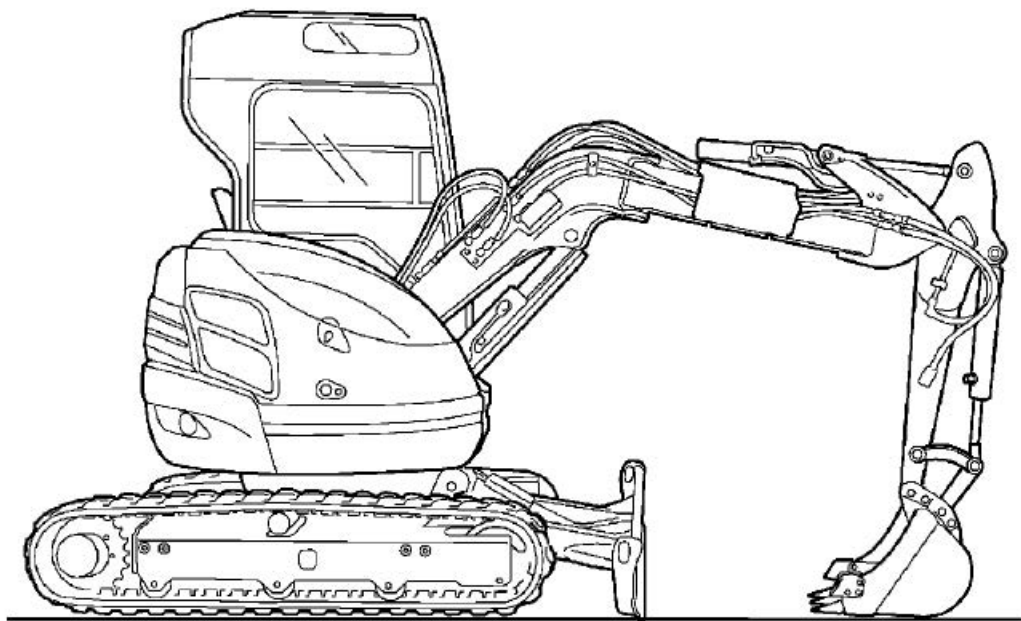




警告

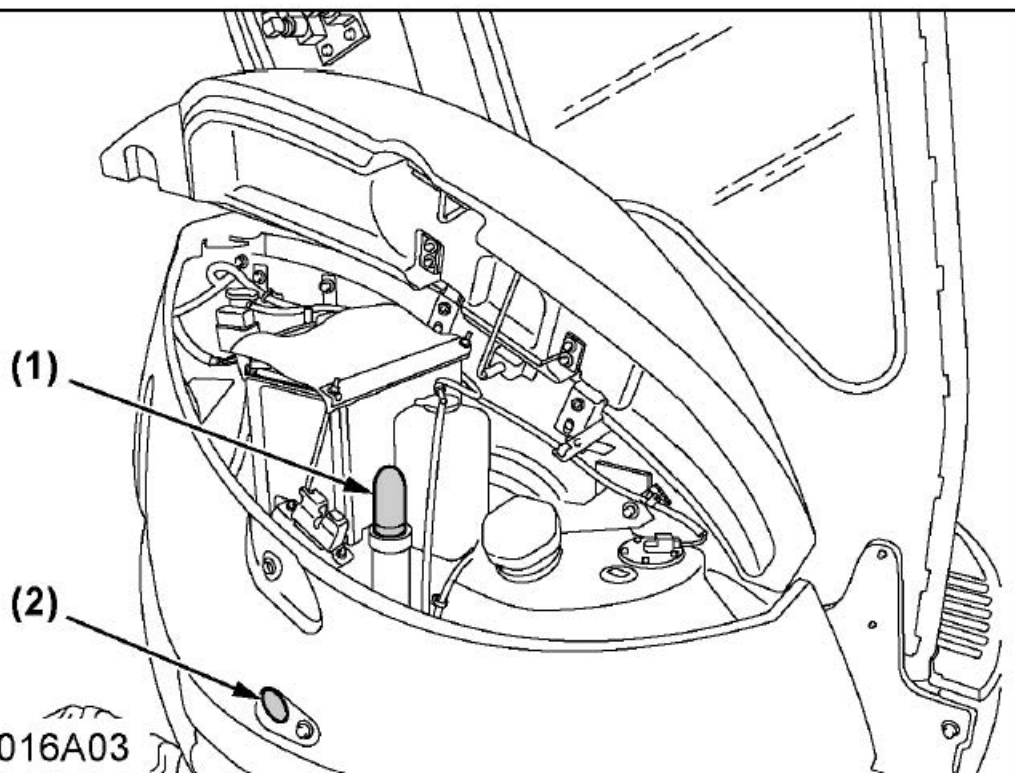
- 作動油タンクの給油口を外すときは、油温が完全に下がってから外してください。油が噴出し、ヤケドをする可能性があります。
- エンジンを停止して、給油キャップをゆっくり開けてタンクの内圧を抜いてください。

1. 機体を水平な所に止め、各シリンダのロッドをほぼ中央まで伸ばし、バケットおよびブレードを地面に接地させます。



1BAACAOAP012A

2. 作動油が、常温（10℃～30℃）において油面計の中央になっているか点検します。
油面計の中央にあれば正常です。
3. 不足しているときは、給油キャップをゆっくり開けて内圧を抜き、給油口より補給します。



1YSAX00016A03

- (1) 給油口
- (2) 油面計

4. 作動油に水などが混入したときは、全量交換をします。

(全量交換の詳細は作動油とサクションフィルタの交換 (100 ページ) を参照)

作動油オイル交換容量	全油量 35 L (タンクのみ : 24 L)
------------	----------------------------